

## 第6期麻生区区民会議 第2回企画部会 議事要旨

1 開催日時：平成29年1月31日（月）午後3時00分～午後4時15分

2 開催場所：麻生区役所第5会議室

3 出席者：[委員]

池松委員、植木委員、菅野委員、鈴木（隆）委員、高倉委員、高橋委員、林委員  
[事務局]

井上課長、福島担当係長、鈴木

4 傍聴者：なし

5 議 事：

(1) 正副部会長の選出について

### 【決定事項】

- ・高倉委員が部会長、菅野委員が副部会長に決定した。

(2) 今後の企画部会の進め方について

- ・企画部会は原則第2月曜日の15時から開催する。祝日と重なった場合は、第2水曜日の10時からなど、日程を調整することを確認した。
- ・原則月1回開催とするが、全体会の翌月は開催しない。ただし、臨時の議題等あれば必要に応じて開催することを確認した。

(3) 広報・広聴活動について

ア 広報担当者の決定について

### 【決定事項】

- ・広報担当者は林委員とする。

イ 区民会議ニュースについて

- ・第6期区民会議の広報・広聴活動と区民会議ニュースの発行スケジュールについて確認した。

### 【決定事項】

- ・3月13日の企画部会で内容を確認し、区民会議ニュース第1号を発行する。
- ・委員の写真やコメントを掲載する。
- ・傍聴者募集を掲載する。

(主な意見)

- ・第5期の提言を受けて、市民活動団体を紹介するシステムが4月に稼働するので、そちらを掲載してはどうか。
- ・他区の区民会議では名前だけでなく、顔写真やコメントを掲載しているので、第6期ではやってみてはどうか。
- ・第6期では区民会議ニュースは6回程度発行予定なので、数人ずつ紹介していけば全員紹介できる

のではないか。

- ・区民会議ニュースを続けて読んでもらえるような仕組みを取り入れたい。
- ・傍聴者の呼びかけを掲載してはどうか。
- ・アンケートは第2回以降とするかもう少し小さくしても良いのでは。
- ・審議の段階から色々な団体に参加してもらえる仕組みを取り入れたい。

#### (4) 専門部会の検討経過報告

##### ア (仮称) 市民活動・絆づくり検討部会

###### 【説明事項】

池松部会長から資料により第1、2回部会の内容を報告した。

(主な意見)

- ・地域包括ケアシステムの観点からも地域での助け合いが重要になってくるのではないか。

##### イ (仮称) 麻生区の魅力発掘・発信検討部会

###### 【説明事項】

林部会長から資料により第1、2回部会の内容を報告した。

(主な意見)

- ・テーマを絞ると感心が薄くなり、参加しなくなる委員がいるのではないか。
- 委員のメンバー構成に魅力に関係している人が多い。
- テーマをある程度絞らないと、提言としてまとめられないので、いかに委員間で共有していくかが大切ではないか。

(両部会に関する主な意見)

- ・提言された後はどうなるか。
- 提言で終わるか、具体的なイベントをやってそのイベントを提案するかなど、提言の内容による。
- ・過去の経験から、少し審議ペースがゆっくりだと感じる。
  - ・提言をするにあたっては、多くの区民の意見を聞いた方がよい。
  - ・平成29年度中に区民に発信するフォーラムなどを実施した方がよい。
  - ・区民まつり、福祉まつりなど、大きなイベントを押さえてアンケートなどを実施した方がよい。

###### 【決定事項】

- ・審議テーマでどちらの部会で審議するか調整が必要になる場合は、早めに企画部会へ提案する。

#### (5) 区民会議からの宛て職について

###### 【説明事項】

事務局から、区民会議からの宛て職について説明。あさお福祉計画推進会議について、任期が1年延長されるため、継続して高倉委員に依頼したい旨所管から要望がある。また、川崎市麻生区市民提案型協働事業審査委員会については、3月13日(月)に平成28年度の報告会があるため、審査を行った菅野委員に継続して依頼をしたい。

###### 【決定事項】

- ・あさお福祉計画推進会議については、企画部会長宛て職として高倉委員に継続してもらうことに決定。

- ・川崎市麻生区市民提案型協働事業審査委員会については、菅野委員に継続してもらうことに決定。  
→この内容で次回全体会議に報告する。

(6) 第6期区民会議のスケジュールについて

- ・資料により全体会の日程を確認した。
- ・日時等を修正した資料を全体会へ提出することを確認した。

(7) 第3回全体会議について

- ・事務局から第3回次第案を説明し、詳細は次回3月13日(月)の企画部会で決定することを確認した。

以 上